

人工透析装置用過酢酸洗浄剤

Cure-X-Plus

除錆・防錆剤配合強化型人工透析装置用過酢酸洗浄剤

大切な琵琶湖の自然を守る

特 徴

本洗浄剤は、除錆・防錆効果を有する過酢酸洗浄剤です。
ステンレスなどの部材は過酢酸との接触により錆を発生しやすくなります。

本剤は発生してしまった錆を直ちに除去するとともに、劣化した金属表面にリン酸皮膜を形成させて保護する事により、錆の発生を防ぎます。

また、高分子材料などの装置部材への影響が少なく、非劇物扱い商品であり、生分解性に優れています。

組成、主成分

- 過酢酸…………… 3.0±0.5%
- 過酸化水素…………… 5.8%以下
- 酢酸…………… 30.0%±2.0%
- 除錆剤・防錆剤
- 安定化剤

品質規格

- 外観：酢酸臭を有する無色透明液体
- pH: 1.5±0.5(23℃)
- 比重: 1.05±0.05(20℃)
- 炭酸カルシウム溶解能力(100倍希釈液): 2.9~3.1g/ℓ

安全性

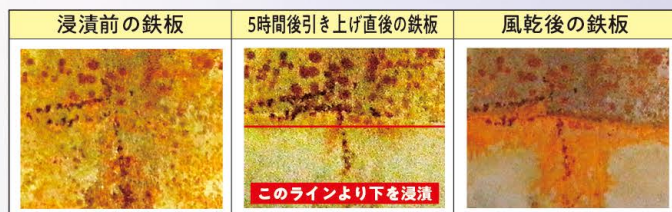
本品に含まれる成分は、水溶解度が高いことによる移動分散性と微生物による生分解性に優れていることから、環境中に残留しません。また、微生物による生分解を受けた後は、最終的に水と二酸化炭素に収束するため、環境に与える負荷は極めて低い性質があります。

- COD値(50倍希釈)
・ 580mg/kg
- BOD値(50倍希釈液)
・ 測定できない
- 経口急性毒性
 - ・ 過酢酸 …………… ラット 1,540mg/kg
 - ・ 過酸化水素 …………… ラット 1,518mg/kg
 - ・ 酢酸 …………… ラット 3,310mg/kg

除錆試験

●試験方法

Cure-X・plusの100倍希釈液に著しく錆が発生した冷間圧延鋼板(JIS G 3141 SPCC~SB)を半分程度浸漬した。5時間後の除錆効果を観察した。



残留試験

●試験方法

Cure-X・plusの100倍希釈液をエンドトキシンカットフィルターに40分間通液した。その後水道水を通液し、バックテスト(共立科学研究所)を用いて残留を調べた。

結果:40分間洗浄することにより、残留は確認されなかった。



金属腐食試験

●試験方法

Cure-X・Plusの100倍希釈液に各金属材料を浸漬し25℃の恒温機内で744時間(31日間)静置した。水道水で洗浄し、40℃のオーブンで30分乾燥後、重量測定を行った。

100倍希釈 Cure-X・Plus	浸漬前重量	浸漬後重量	重量変化 (浸漬後-浸漬前)
チタン	10.680	10.681	0.001
SUS316	18.166	18.165	-0.001

高分子材料の影響試験

●試験方法

Cure-X・Plusの100倍希釈液に各高分子材料を浸漬し25℃の恒温機内で744時間(31日間)静置した。水洗し、40℃のオーブンで30分乾燥後、重量測定を行った。

100倍希釈 Cure-X・Plus	浸漬前重量	浸漬後重量	重量変化 (浸漬後-浸漬前)
フッ素ゴム	4.490	4.737	0.247
ウレタンゴム	2.920	2.912	-0.008
シリコンゴム	2.871	2.862	-0.009
塩化ビニル	3.055	3.055	0.000
ポリエチレン	2.458	2.460	0.002
ポリプロピレン	2.171	2.170	-0.001
ETFE	6.158	6.158	0.000
ポリスルホン	2.992	3.002	0.010
PET	3.186	3.194	0.008
ポリイミド	0.746	0.748	0.002
タイゴン	1.042	1.043	0.001

【引張強度試験】

先に浸漬した材料のうち、ゴム類の引張試験を行った。コントロールとして、未浸漬とイオン交換水に浸漬した材料を用いた。

●試験方法

ゴム系の素材(フッ素ゴム、シリコンゴム及びウレタンゴム)について、万能材料試験機10kN(インストロンジャパンカンパニーリミテッド 5966型)を用いて、2cmのつかみ間隔を10mm/分の速度で引張り、破断時の荷重を計測した。未浸漬とイオン交換水に浸漬した材料をコントロールとして用いた。

	フッ素ゴム		シリコンゴム		ウレタンゴム	
	最大荷重 (Kgf)	最大荷重 ÷ Ctrl	最大荷重 (Kgf)	最大荷重 ÷ Ctrl	最大荷重 (Kgf)	最大荷重 ÷ Ctrl
コントロール (Ctrl)	21.83	1.00	15.20	1.00	70.73	1.00
イオン交換水	23.94	1.10	15.69	1.03	68.83	0.97
100倍希釈 Cure-X・Plus	23.72	1.09	15.59	1.03	68.11	0.96

使用方法

- 対象機器の汚れ具合に応じてご使用時の希釈倍率を調整してください。
- シングルパス洗浄の場合は、末端希釈倍率を100~200倍に調整し、30~60分以上の送液を行ってください。
- 封入洗浄の場合は、末端希釈倍率を状況に応じて200~300倍に調整し、4時間以上の接触時間を取ってください。その後、40分以上かけて十分な水洗を行ってください。

使用・保管上の注意

- RO水以外の物質との混合は行わないでください。特に塩素系薬剤、アルカリ性物質、ステンレス及びチタン以外の金属類と還元性物質との混合は禁忌です。
- 本剤を扱う時は、必ずゴム手袋(布、天然皮革製手袋は適さない)保護メガネ、マスクなどの保護具を着用してください。
- 目に入った場合は直ちに流水で数分間洗眼し、医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、流水で数分間洗浄し、医師の診察を受けてください。
- 直射日光を避け、冷暗所で保管してください。
- コックの装着など密閉状態で保管すると容器が膨張します。使用後はガス抜きキャップに付け替えていただくか、付け替えが難しい場合、時々コックを開いて容器内の空気を開放してください。

品質保証期間

6ヶ月

荷姿

9 Kg×2箱/ケース 18Kg/ケース

【製造・販売元】

“清浄化を考える”

株式会社
イーエヌ・テック

〒521-1114 滋賀県彦根市彦富町 931-5
TEL.0749-43-8017 FAX.0749-43-3021
E-mail. a.n.tec@a-n-tec.jp
URL. http://www.a-n-tec.jp